

人狼 LIAR 第一章【決定稿】EP00
酒場にて

リシュリユー__378字 10_29_21_19_11_2
15_19_26_18_7 17_41_97_4_12_20_10

【Say01】,,,
(プロローグ) 悪魔 魔女
16世紀 ヨーロッパで
キリスト教社会への反逆者として
烙印を押された者たち――

宗教戦争 ペスト等の流行り病で
多数の死者が出る度――

市民たちは 悪魔や魔女の仕業として
怪しいものを炙り出し 迫害し、
処刑していった。

魔女狩り、異端審問などで
組織的に多数の犠牲者が出る時もあった。

彼らは悪魔と契約を交わり、
怪しい魔術を使ったり
人智の及ばぬ力を発揮するとされ、
その正体は謎に包まれていた

また 彼らは 蔑称で
こう呼ばれる時もあった…
人、狼、 LIAR ピカー タイトルコール カンオケイン

夜景まちなみ さかばふかん てんない

カレン__ オクトーバーフェスト衣装

【Say02】,,,

カレン__クレタ島原産の ワインのおかわりは
いかがですか
今が旬の 早摘みのぶどうで作った
愛情たっぷりのワインですよ

リシュリユー__フム 良い香りだ 頂こう

カレン__ありがとうございます

(DJ)さあさあ 皆さんお待ちかね！
キョウコ・ヴァレンシュタインの登場です！
SE：歓声

(リシュリユーの部下)
…今のワインを持ってきたあの女ですか？
ちょっと地味じゃないですかね？

リシュリユー__ああゆう まめまめしく働く
細かい気遣いのできる 女性がよいのだ

助手 でも、母后様は…

リシュリユー__別な意味で 気に入るだろうさ
では 後は頼んだぞ

OK！
お帰りですかぁ？
ワァッ！ SE：ズバッ！ 大鎌が飛んでくる。

(キョウコ)
Hey♪大臣のオッチャン
私が歌っている途中で 席を外すなんて、
最後まで聞かずに 帰ろうとかぁ～
まさか思っていないよね？

／思っている ムットするリアクションの繰り返し
／思っていない

(リアクション)

【Say03】,,,

(部下)きさまっ無礼だぞ！このお方は…
リシュリユー__まあ待て お前の歌は
そんなに聴かせるのか

(キョ)ええ、とつても。最後まで聞いたら
トリコになっちゃうわよ。
リシュリユー__今日は時間がないのでな
(キョ) ちよっ… 待ちなよ！

(酒場の裏手)
酒場の外 テラス席 獣人、たちの笑い声、
鈴木さんグッチー、インドの…リザードマンソーサラー
リザードマン AB ハッハッハ
カゲヤマ まったく。ケイキが悪いはなしばかりだな。
リザードマン B
オスマンの方が、ケイキがいいんじゃないか
赤いリザードマン
いっそのこと、プロテスタントに寝返ってはどうか？
カゲヤマ__ほんで 次の日にはカトリック、
でまたあさってにはプロテスタントですかい ヒヒヒ
B まったく シロだかクロだか分かったモンじゃねえな
リザードマン・ソーサラー おれたちはグレイさ。
愚連隊だよ。
この狼藉が！ガッハッハ

リシュリユー__おい カゲヤマ__おっと、こりゃあ リシュリ
ユーの旦那じゃないですか。ご機嫌うるわしゅう。

リシュリユー__楽しそうだな
どうだ あっちの方は
カゲヤマ__ええ、そりゃあもう バッチリで…
リシュリユー__近々また大きな仕事が動く
手配できるか？

カゲヤマ__も、もちろんでさあ いつでも準備は万端でござ
リシュリユー__こないだは 敵前逃亡が多かったぞ
気を付けてもらわんとな
カゲヤマ__へい すみません、承知しました。

リシュリユー—まで もう一杯ずつ
仲間にふるまってやれ
カゲヤマ—え… そうはいつでも、あつしらは
店の中には 入れないんで
リシュリユー—今日だけ特別だ
カゲヤマ—ウハッ！ありがてえ
リシュリユー—さま、ありがとうございます！

……………
カレン 来る。
【Say04】……………

カレン—あの 何でしょう お話して
リシュリユー—忙しい所すまん
人を探しているのだ
カレン—人を？ 私に何を
リシュリユー—派遣の代理人と 思ってくれて
構わない ルーブル城で 侍女として
働いてくれる者を探している
カレン—私が ですか？
リシュリユー—そうだ 近々国王陛下の
妹君の結婚式が 予定されているのは
知っているだろう 人手が足りんのだ
今やっている給仕の 何倍もの報酬が支払われる
悪い話ではないはずだ 王宮での仕事だから
福利厚生も充実しているぞ ハハハ

助手) “カレン・カリストゥ”。調べさせてもらったが、
ブルボン家の 派生一派の 子息だったんだな。

カレン—父はもう 随分前に亡くなりました
位階は返上しています
今はただの市民でございます

リシュリユー—家族は？
カレン—息子と 年老いた母の 三人暮らしです
母は修道院で ボランティアをしています
それ以外に収入はありません

リシュリユー—ならば 断る理由はあるまい
カレン—その 雇い主に 聞いてみない事には
リシュリユー—店の主人とは 話はついている
受けてくれるな

／いいえ リシュリユー—よく 聞こえなかったが
繰り返す はい ⇒先へ。

【Say05】……………

(家に戻ったカレン)
(ケイン)母さん、おかえり！
カレン—ケインただいま ごめんね遅くなって
すぐごはんにするわね お店のご主人が
パンとじゃがいもをくれたの

ケイン—わあい
カレン—母さん ただいま ケインの祖母—お帰り
カレン—ケイン 薬は塗ったの うん、いま塗る所だよ
カレン—あら 母さんが塗ってあげるわ
あ…くすぐったいよ カレン—フフフ

祭壇とか。父の写真、紋章、かお、影っているが、フェルディ
ナント二世)っぼい。
粗末な食卓の三人の俯瞰、 じゃがいも、パン、スープのお皿
おいしい！ カレン—よかった
騎士団の方はどう 訓練は辛くない？

つらい / つらくない

【Say06】……………

(ケ)うん。やさしく教えてくれる人ばかりで
楽しくやってるよ。
カレン—そう よかったわね

(ケ)父さんみたいな立派な騎士に、早くなるんだ。

それで… 母さんを 楽にさせてあげたい
カレン—ケイン 優しいのね
そんな事考えなくていいのよ
ケイン お母さんね お城で働くことになったの

(ケ)えーすごい！やったね！ 本当にうれしい！

カレン—そんなに喜んで 母さんも嬉しいわ

ケイン) うん。だって お金に困らなくて済むんでしょう？
母さんが疲れなくてすむし、それに食べ物も…
その、おなか一杯 食べられるんでしょう？

カレン—そうね やったあ！！

カレン—ケインったら おいで 抱き合う。

カレン—たまにしか会えなくなるけど
元気でいてね 休暇をもらったら
すぐに帰ってくるから

(ケ)うん。母さんの髪の毛の匂い… ぼく、大好きだよ。
カレン—ケイン 私のケイン

カレン) さあ 寝る時間よ
ケイン—うん。おやすみなさい。

カレン—母さんも お休みなさい
ケインの祖母—ああ お休み EP:00 おわり

【決定稿】EP01__サンバルテルミの炎上__

フェルディナント二世__101字 29_15_44_42
リシュリユー__152字 11_30_27_33_22 8_56__13
シャルル9世__90字 30__21__33__6

16世紀初頭

ルターの起こした宗教改革により
ヨーロッパの各地で革命の動きが起こっていた。

フランスではプロテスタントのカルヴァン派が
カトリック派のギーズ公と衝突し
何度も小規模の戦闘、混乱が起きていた。

このことを憂慮した
若き国王シャルル9世と、実権を握る母后
マリー・ド・メディシスは

国王の妹マグリットと
プロテスタント派盟主の子息・ナバラ王アンリとの
結婚を提案した。

当人たちの意志は 意に介される事なく、
結婚式はパリルーブル城にて
8月に挙式の運びとなった。

マグリット 役職 王女：
衣装合わせてくる。
アンリ4世(ナバラ王アンリ)、;王 コリニー提督、:提督
シャルル9世;王
オリビア:メイド頭
リシュリユー、フェルディナント二世、テイリー伯

【 難しく考えず 】に、23の絵で、飛ばしていいリプレーだから。

結婚式

① 来賓の着席『神官あいさつ』
②新郎新婦入場『来賓100人』 ③祈り・誓い『ふたり』
(退席) (披露宴 乾杯 歓談 テーブルマナー)
神父

汝__病めるとき、
困難に相対しているとき、

苦痛に苛まれているときも、あなたの妻を
生涯愛することを誓いますか？

ナバラ王アンリ
はい、誓います。

では 新婦よ。
あなたも誓いますか？

はい/いいえ

マグリッド
… … !?
⇒マグリッドのアップ 場面変

いやはや、驚きましたな。
一時はどうなることかと ハハハ

カレン__失礼します あぁありがとう
カレン__すごいご馳走 (※小声の独り言な感じで)
フェルディナント二世__
これを機に 両陣営の歩み寄りも
絵空事ではなくなった感じですか
コリニー 前日に、母上が亡くなられたそうで…
フェルディナント二世__
ええ お噂はかねがね ご病気ですか

コリニー ええ、なんでも胸の病気だったとか
元々持病があったそうですが、
容体が急変したそうで…

フェルディナント二世__
プロテスタントの中には
よからぬ噂を立てる者も いるようですね
王家の中に 魔女が潜んでいるとか

コリニー めったな事は口走らない方がよいようです。
肅正されてしまいますよ。ハハハ
フェルディナント二世__
災厄はいつ降りかかるか
知れたものではないですか
何しろそこら中に 潜んでいるようですから

カレン__おかわりは如何ですか
コリニー あぁありがとう。
ワインを注ぐ…はて、どこかでお会いしましたか？
カレン__いえ 私はただの 侍女ですので
いやこれは失礼、どこかのお家柄の
令嬢かとおもいましたよ…

ん…? まてよ、
そうだ!たしかブルボン家の…

いえ、本当に人違いです。
/はい、じつはそうなんです。

やはりそうでしたか!ははは。いやあ、これはお懐かしい。ぜ
ひこの後、場所を移して、再開の祝杯を揚げましょう。さあさ
あ、どうぞこちらへ!_____

もしよろしければ
あとで少々お話を伺えますか？

興味なさそうな マリーメディだが…

警備を手伝っているテンブル騎士団のカトリーヌ、トミー、キ
ョウコ、ケイン披露宴会場の外に。
(カトリーヌ)キレイねえ… 王妹のマグリッドさん。
(ケイン/トミー) うん。ハイ。
(ニヤニヤ…)する キョウコ
ルター__皆ご苦労 異常はないか はい大丈夫です。
ルター__うむ しっかりたのむぞ
トミー あーあ おれたちも あんなごちそう食べたいよ

ルター—ハハ あとでたっぷり 食べさせてやるぞ
トミー—本当ですか！？
カトリーヌ—トミー！ ごめん…

一旦、宿にもどる 来賓プロテスタントたち
SE：騒めき
では、あすの祝祭行事も (リシュリユールとかじゃない?)
よろしくをお願いします。 ああ。お疲れさん。
SE：銃撃音 バーン！ ウォッ！ なんだ！？
提督！ ご無事ですか！ 撃たれた！？
リシュリユール—何をしている 追うんだ！
ルター—キョウコ トミー 頼む！ OK！
了解です！
ルター—カトリーヌ 場内の
王妹殿下の警護を頼む ケインは
僕も行きます。
母さんが… ルター—ん？ あ…、何でもありません
ケインのお母さんが、
王宮内で働いているんです。
公私混同かもしれませんが…
だめですか？
ルター—いいだろう その代り
勝手な行動は慎むように いいな
はい！ ありがとうございます。

(城内 会議室)
リシュリユール—市民たちは コリニー提督を狙撃した
犯人の捕縛 公開を迫っています

シャルル9世—よくも叔父さんを 殺せ！
怪しい者はすべて引っ捕らえ 殺してしまえ

シャルル、落ち着きなさい。
リシュリユール—まだ犯人が プロテスタントか
カトリックかも 分かりませんが

カトリックだとすれば、性急な者の所業か、
単なる狂人か…

リシュリユール—プロテスタントなら急進派か
はたまた 単なる狂人か といった所でしょうな

(マリー) 容疑者のリストは 出来ているのだろう？

シャルル9世—異端者を始末するのは当然だ
全て殺してしまえ

リシュリユール—市民の暴動が 連鎖 誘発に
繋がるのが懸念されます

マリー これを機に、市内のプロテスタント勢を、一網打尽に
粛正してしまうか。

リシュリユール—それは 本意ですか
マリー そなたはどう思う？

リシュリユール—両陣営の 宥和政策という名目での
マルグリット殿下の 結婚式であったはずですが
まあ市民たちは 元々懐疑的ではありましたが

シャルル9世—プロテスタントの過激派は
反乱の機会を狙っている 先手を打つべきだろう
マリー では、そうするがよい。
リシュリユール—コリニー提督は どうしますか
マリー 始末は任せる。

(“L” OK、ってことで！ 難しく考えなくても)
手段は選ばなくてよい。なんなら“L”も使うがいい。
シャルル9世—Lも使うのか
マリー—こうゆう時に使わずに、何時使うというのです。

(あきれた姿勢で…) マルグリット—
私の結婚式は とても思い出深いもの
になりそうですね

マルグリット、新郎は安全のために
軟禁するぞ。よいな？
マルグリット—
仰せの通りに 私の夫となる人に
あまり乱暴なことは 控えていただきたいですわ
一つお聞きしてもいいかしら ユグノー達の反乱は
サンバルテルミの祝日 一日だけで
済まないのは 誰の目から見ても 明らかだと
思いますが 私達の王家は
大丈夫なのでしょうか
マリー そんなことは、気にしないでよい。
マルグリット—

私があの人を 夫として愛せるとお思いですか
婚礼の儀がさきほど終わったばかりだというのに、なにを言っ
ておるのだおまえは？
マルグリット—
これは単なる政略結婚でしょう
安心なさってください 私も幾許かの愛は
持ち合わせています それを出すタイミングも
心得ております お母さまと同じ位には
控え室に行っていないさい。おまえは少し休んだ方がよい。
マルグリット—
私も軟禁するおつもりですね どうぞご心配なく
籠の中の小鳥の様に 大人しくしておりますわ
ただ ナバラ王家に嫁いだからには お母さまも
寝首を搔かれぬように
お気を付け遊ばせませす様 ご忠告いたしますわ
ヌツ、ハツハツハ！

—— (中略) ——

EP:03_地動説_ ベラルミーノ(マリー・ド・メディシス)
「こぐま座のぼっちゃん…お気を付けて…」ラスト
【変更点】※巻末へ、01 ▲月は…

ロリーニ_557字 93_40_52_223_11_39_50_36_13

西暦 1610 年、【ガリレオ・ガリレイ】は 20 倍倍率の望遠鏡を自作し、月、金星、木星を観察した。
そして【コペルニクス】、【ケプラー】らと手紙をやりとりし“天動説”よりも
“地動説”の方が観測結果に正しく合致しているという結論に至った。この件で【ガリレオ】は
ドミニコ修道会士【ロリーニ】と論争になり
ロリーニはガリレオを異端審問所に訴えた。
そしてガリレオは異端審問所より呼び出しを受けた。

(場面：修道院前の丘) 大鎌で草を刈る【キョウコ】。
ガリレオの望遠鏡で、月のクレーターを観察する一同。
すごい ガリレオ_ハッハハッハ 次 私にも見せて あっ!
まだ3秒しか見てないのに… ケイン_ぼくもです
カトリーヌ_わぁー 凄いですね 月の表面ってあんなにでこぼこしてるなんて
アリストテレスの言った 月はなめらかで完全な球体であるって あれは間違いだったのですね ハッ
ガリレオ_いや その通りだ

ジュリア_こんにちは ガリレオ_やあジュリアさん
こんにちは
ジュリア_ガリレオさん あなたもパドヴァ大学の教授職を狙っているそうですね 私もです
譲るつもりはありませんよ
ガリレオ_ハッハ

ジュリア_カトリックの老僕たちに
耳を貸す必要はないですけど なぜ彼らは地動説の様な当たり前の事を
理解できないのかしらね
ガリレオ_教会の体面もあるからでしょう
ジュリア_まあお互い 頑張りましょう

(場面：異端審問所) マリメデ_只今より、異端審問を開始する!
ロリーニ_こちらの ガリレオガリレイは
神なる大地が動くという
地動説 なるものを主張しています
これは大地不変の理念に相反するもので
教会としては 到底受け入れられません
ガリレオ君 あなたの釈明を お聞かせ願おう

ガリレオ_
私はネーデルラントで発明された 望遠鏡を改良し
20 倍倍率の物を自作しました
そしてまず 月を観察しました
月は完全な球体ではなく凹凸があり
月食のときには 影も変化します
これは旧来の アリストテレス的な考え方とは異なっています
さらに黒い部分もあり これは海ではないかと考えられます

次に私は木星を観測しました 木星の周りには
小さな星が存在し これを衛星と
仮に呼んでいます
3つあることを発見しました
これは言ってみれば 地球と月の関係に似ています
仮に木星から地球を見たら 同じ様に
月を衛星として従えた 地球が球体として
観測できるでしょう

ロリーニ_つまりあなたは
アリストテレスの考えを否定する
そして教会に 反目するつもりなのですね

はい/ いいえ
ガリレオ_
まあ 観測結果からするとそうなります
/ そうゆうつもりではありません
一つの考え方としての一例です
※【マイナス_フラグ】

コペルニクス_
まあそう結論を 急がなくてもよいでしょう
ガリレオ君の望遠鏡の 観測精度は
かなり高いのは事実です
金星の観測結果については 私が説明しましょう
金星は月の様に 満ち欠けを繰り返し
さらに大きさも変化します
古代ギリシアの天文学者 プトレマイオスは
金星は地球と太陽を結ぶ 線上に置かれた
回転する円の上にあると仮定しています
この考えでは 金星は地球から常に
三日月型にしか見えないはずで

しかし実際は月の様に 満ち欠けを繰り返します
つまり金星もやはり 太陽の周りを公転していると考えるのが妥当でしょう

ロリーニ_ふん あなた方の観測結果では
そうかもしれんが 私は見た訳ではないからな
ところでそちらの女性? 一体何者ですか

コペルニクス__彼女 ヨハネスは 私の知人で
こう見えても立派な科学者です
占い師でもあります
彼女は計算が得意で 私もよく面倒な計算を
手伝ってもらっています

ヨハネス__ヨハネスです 私から補足いたします
地球から見える惑星 逆行など
思いがけない動きをするので
木星 金星 土星 火星らを
私たちはそう呼んでいます

紀元前三世紀の

ギリシアの天文学者 アリスタルコスは
地球は自転していて 太陽が中心にあり
5つの惑星が その周りを公転していると
分析しています
そして惑星の 全ての軌道計算には必ず

【A1 B3 C7】 ブブー/ピンポン 年、
という単位が出てきます

ヨハネス__太陽の周りを地球が
一年かけて一周している
地球から私たちが見ている それぞれの惑星の
見掛けの位置 それが変化していると
考えてもらえるでしょうか
そうするとこの事は 明快に理解できると思います

ガリレオ__
所で惑星の 並びの根拠はどこにあるのでしょうか
地球を中心として考えると 並びの理由は
根拠が疑わしいものになります
これも太陽を中心にして
金星 地球 火星 木星 土星の順に
並んでいると考えれば 理解は簡単でしょう

アリスタルコスは 恒星と太陽は不動で
地球は太陽の周囲の ある円周上を回転し
太陽はその軌道の中ほどに 位置すると
言っています 恒星天球の中心は
太陽とほぼ同じ位置にあり その大きさは
非常に大きく 地球が回転するという円の大きさと
恒星までの距離の比は 恒星天球の
中心までの距離と 天球表面までの距離の比に
等しくなると算出しています

ヨハネス__
アリスタルコスは月食の時 月が地球の影の中を
通過する様子を観測しました この観測から
地球の直径は 月の直径の
【A約2倍 B約3倍 C約6倍】ブー/ピンポン (※当時の
見解によります)

ヨハネス__
地球の外周は 25万2千スタディアであり
ヘレニズム時代の学者 エラトステネスは
この事から月の外周は約 14000 km であると
算出しています
月が上弦または下弦の時 太陽 月 地球は
直角三角形を作ります 地球から見た月と
太陽との離角は 87°
この三角形幾何学から 太陽は月より
【A5倍 B10倍 C20倍】 ブー/ピンポン

ヨハネス__
遠くにあると予測しています
羅針盤の発明により 星表との組み合わせで
船は沿岸を離れての 遠洋への航海が
可能になりました しかし実際の惑星の位置と
星表とのずれは 東方を行き来する
貿易商人にとっては語り草で ずれを計算に入れて
航行するのが日常になっています

コペルニクス__またカトリックの重要行事の一つ
復活祭の 日程の基準になる 春分の日は
3月21日ですが
毎年10日もずれている

※ふくらませたい、ロリーニ__
あなた方が言っているのは
ひとつの推論にすぎないだろう
仮に回り舞台のように
地球が回っているのだとしたら
なぜ空を飛んでいる鳥は 客席の観客のように
地球の自転に取り残されない？
まっすぐ上に投げた石は 後方に流れていかず
なぜ元の位置に落ちてくる？
舞台の床に 足がついていないものは
後方に流されて 消えていくはずだろう

プトレマイオスの著書 アルmagestにおいては
簡潔な理論で主要なデータを
十分な精度で説明できている
だから天動説が正しいと考えるに
さしたる問題はないのだ

ジュリア__ジュリアです 私はコペルニクスさんらの
言われている 天界は不変普及で
地球や月とは異なった次元のものである
という考えには賛同できません 世界の中心は
地球か太陽か などと言う
狭い考えには 捉われるべきではないでしょう

一堂絶句。 ロリーニ__狭いとは どういう意味だ

ジュリア__世界の中心は地球でも太陽でもない
宇宙の全体は 私たちが計り知れないほど
広く巨大で 無数の星々が煌めいている
という事です
物事を論じる時は 論者 聴衆それぞれの
許容範囲というものがあり それをいたずらに
越えると理解が追いつかない
つまり己の限界は 常に心得ていた方がよい
という事ですね

プトレマイオスは 1022 個の惑星を数え
48 の星座を分類して図式化しています
地球は公転している という意見には
私も賛成しています しかし 宇宙は有限だ
という考えや 夜空の星々が等距離にある
と考える必要はありません

今の状況では天動説の方が 一般の市民には
多く支持されています プラトン
アリストテレスは 宇宙は完全なる球体であり
様々な球体が 入れ子構造になって回転している
と言っています その回転力を与えているのが
他ならぬ神だと

【枢機卿達】

その通り。どこに異論の余地があるというのだ。
教会の教えに逆らおうなどと、大それた考えは捨てることだな。

ジュリア__
(小さく笑って) 階層が球体になって
成り立っているというのは

【A】あまりに理にかなっていません。

【B】実に合理的な考え方ですね
(…皮肉を言っているようにも聞こえるが…)

何らかの物質的存在だと考えるには 巨大すぎます
そして火星の逆光の様な動きは 説明が付きません

コペルニクス__まあジュリアさんが言っているのは
地球も太陽も 宇宙にあまたある星の中の
一つに過ぎない
我々が地球は つまり特別ではない
という事ですね

【マリメデ__】

我々が危惧しているのは、そなたらが
反乱を目論んでいやしないか、ということなのだ。
いきなり逮捕、というのはあまりに酷だが
カール五世の”ローマ略奪”のようなこと
を再び起こされてはたまったものではないからな。

ロリーニ__君たちは
自分で経験した訳でもないのだから
あくまで机上の 計算結果でしかないだろう

ガリレオ__
それはもちろんそうです 宇宙のような巨大な存在
を手玉に取ろうなど

【A】市民でも王族でも、土台無理な話でしょう。

【B】まあ、私にとってはお茶の子歳々ではありますが。
(ハッ、まるで手品師か奇術師だな。)

ガリレオ__
手品師か魔術師なら 話は別ですが
言っておきますが
私たちは その類ではありません (場内：笑いもれる)

【マリメデ__】

念を押しておくが、あくまで教会の教えに反することを言うつもりはないだろうな？ジュリア。その意において、まだ何か言い残すことがあるか？ 脅かす口調

ジュリア__
私は 地水火風の 四元素説は信じます
神が太陽系という一つのシステム
そして地球を作った そして宇宙に浮かぶ
あまたの星々も 地水火風の四元素を
組み合わせて出来ています
宇宙と時間は無限である なぜなら

【A】無限である神が作りたもうたから。

【B】神とかは関係なく、そうゆうものだから。
(ずいぶん神を軽視した発言だな。)

ジュリア__
つまり地球だけが 特別な存在ではない
という事です

ロリーニ__つまり母なる大地と
我々世俗の人間たちは
同じ物質で出来ている つまりは神も人間も
元を辿れば同じものだと？

ジュリア__
惑星は自分たちの意志で 星空を運行し
巡っているのです
彗星もやはり 何らかのメッセージを伝えるに
私たちの元を訪れているのです

星々が神からのメッセージを受け取り
成り代わって 私たちに伝えているということですから
それはある意味

【A】あなたたち、教会の神父たちと同じとも言えるでしょうね。

【B】あなたたちにはお分かりでしょう？

(ガリレオ・私はそうは思いませんが。 なに?)

ロリーニ__いい加減にしたまえ！ 神の存在は
我々とはレベルの異なる 高尚な次元にあるのだ

マリー・ド・メディシス
では、誰を異端者として裁くべきか、
公正に 投票で決めることとしよう。
【 __投票__

デフォルト→ジュリア

黙れ！もうたくさんだ。
舌枷を！

舌枷を嵌められ、外に連れ出される【ジュリア】。

それから賛同した 00 さん、あなたもご同行願おう。

【ガリレオ】動こうとするが、コペルニクスに目で制される。
ヨハネス__ガリレオさん だめです！
今行つては あなたまで
【コペルニクス】目を伏せる。

※ ヨハネス、ケインに去り際、
こぐま座のぼっちゃん お気を付けて
ケイン ？？

次点は…カトリーヌ、何か言う事はあるか？
そんな 私は違います

ケイン、何か言う事はあるか？
ぼ ぼくではありません

何か言う事はあるか？ ガリレオ__
いえ 私には身に覚えのない事です

トミー、何か言う事はあるか？
いえ…わたしは、ちがいます

コペルニクス、そなたなのか？
いえ 違います

そなたなのか？ヨハネス__
いいえ 違います

ロリーニ、そなたなのか？
まさか そんな訳はありません

ガリレオ プレイヤー投票で、マイナスフラグ時、ガリレオ
同、ヨハネス投票で、ヨハネス。

ヨハネス__そんな ガリレオ__彼女は違います
庇い立てするのか、怪しいな。ふたりとも拘束する。

ガリレオ、そなたとそちらのヨハネスとやらが、同数で首位だ。
そなたらの発言は、問題がありそうだな。そちらのジュリアも
十分危険ではあるが。まずは、来てもらおう

EP:03__地動説__ おわり

2023.05.142023.03.25

【変更点】※巻末へ、01 ▲月は完全な球体ではなく凹凸があ
り__
▲そうゆうつもりではありません。ひとつの考え方としての一
例です
▲ヨハネスです 私から補足いたします
▲紀元前三世紀のギリシアの天文学者

▲月の直径の
【A 約 2 倍 B 約 3 倍 C 約 6 倍】ブー/ピンポン（※当時の
見解によります）

02__
地球から見た月と太陽との離角は 87°
この三角形幾何学から 太陽は月より
【A5 倍 B10 倍 C20 倍】

~~【B】 途方もない考えに~~

夜空の星々が等距離にある と考える必要はありません
手品師か魔術師なら 話は別ですが 言っておきますが

03__
【ガリレオ】動こうとするが、コペルニクスに目で制される。

EP:05__サン・ピエトロ大聖堂プラン変更__

真実のくち、ネクポリ入口の伏線、ミケランジェロ
地下になにがあるかは、ご存知ですよ？
※ミケランジェロ、手が…大理石の粉がついてるぞ はは…13
体の石像を彫っている真っ最中ですよ。忙しくてね。腕の立
つ助手は、なかなか見つからない… …【変更点、巻末】

サンガッロ__314字 73_132__20_9_37_21 10_12
ミケランジェロ__804字 24_11_10 15_162_26
15_108_69_18_38__52_40_79_17 45_27_10_28__10
フェルディナント二世__364字 52_48_40_54_15_40_57_32_26

サンピエトロ大聖堂は老朽化のため 1000 年ぶりに
再建計画が進められていた。
それはカトリック教会の威信を賭けた
前例のない巨大事業プランと化していた。
戦争、災害、動乱が続いた年月を経て、
多数の芸術家、建築家が関わったことにより
担当者は入り乱れ、指揮系統は崩壊していた。

大幅に遅れた計画全体の 事態打開のため
当時名を馳せていた著名な芸術家
ミケランジェロ・ブオナローティ が
新しい建築計画責任者として着任した。

ミケランジェロは前任の サンガッロの設計を
見直し、壁を取り壊すなどの大胆なプラン変更を提案した。

(場面：大聖堂内・身廊)
道に迷う【サキ】。まるでアリスの世界。
耳の奥に呟る声に 耳を塞ぐサキ。

(サキ__ママ パパ やだ やだよう呼び声、人狼化のイ
メージ。走る 逃げる 迷路迷いこむ)
ネクロポリスの遺跡、一瞬フラッシュバック。)
遠くに光が見える。暗闇を抜け…
”ピエタ” に到達し、見上げる サキ__マリアさま

ミケランジェロ、柱の影に立ってる。
ミケランジェロ__君は このお方がどなたか
知っているのかい お嬢ちゃん

サキ__なぜ悲しそうな お顔をしているの
ミケランジェロ__主が 天に召されたからだ
サキ__子どもだったの だからお母さんが
泣いているのね
ミケランジェロ__ああ でも 復活するんだ

(場面：大聖堂・会議室)

スラバタ__
神聖ローマ帝国皇帝
フェルデナント二世陛下の お目見えである！
(フェルデナント二世と書記官ふたり、入室)
(立って出迎える侍従たち。会釈の姿勢)

フェルデナント二世__

皆の者 お勤めご苦勞である 固くならなくてよい
今日はよい意見が出て 計画が前に進む事を
望んでいる では 始めてくれ

マリー・ド・メディシス
さて、遅れている工事を進めるには
どうプランを変更させればよいか…
よい案があるものは 遠慮せず申し出てほしい。

縦 7.3m×幅 6.0m の木製モデルを見ながら ケイン__
すごい 大きな模型ですね
カトリーヌ__
子どもなら住めそうね ケイン 住んじやえば
ケイン__僕 赤ちゃんじゃないです

ベルツィ
サンガッロ先生は 8年間工事を統括した。
どうやら そのプランを反故にするつもりらしい、
そちらのミケランジェロくんは。

ミケランジェロ__
率直に言って 無駄な八年でしたね

なにッ！？という顔のベルツィ、
冷笑のサンガッロ、その他一堂

ミケランジェロ__
サンガッロ氏は 集中式ギリシア十字形プランと
バジリカ的な ラテン十字形プラン
つまり長方形で 長い身廊と側壁を持ち
最奥部には祭壇が設けられている 建築形式ですが
それは折衷案の 複雑なものです
私の修正案ではそれを
集中プランに戻す事が 大前提です

それにより 大聖堂の全体像を
際立たせる事が出来ます
工事の担当者にも 理解が容易で
現場の作業も捗ります

ケイン__ズバリ 言いますね
カトリーヌ__それが持ち味なのね きっと

フェルデナント二世__
すでに出来上がっている箇所
3分の2を取り壊すというのは
建築資金不足に 悩んでいる今
やる事だろうか

ミケランジェロ__
今ここで 決断しなければ
もっと無駄な出費が 嵩みますがね
【マリー・ド・メディシス】
サンガッロ氏ひとりの責任

というわけではないだろう。
宗教改革による混乱のせいで、余計な雑事が増え
教会関係者は右往左往している始末だ。
市井は混乱し、市民は何を信じてよいか分からない。
働き方改革どころか、生き方改革が必要な世相だな。

フェルデナント二世__
だからこそ この大聖堂を完成させ
市民たちの気持ちを
一つにまとめる必要があるのだろう

ガリレオ__
いわば歴史の転換期を 正に迎えている
といった所でしょう

印刷技術の発展も その発露の一端とも言えますが
グーテンベルクの活版印刷法は
優れた技術で 人々の生活に
大きな変化をもたらすでしょう

フェルデナント二世__
印刷屋はずいぶん忙しそうだな
様々な出版物が印刷されていて
教会の贖宥状が 一番儲かるという事らしいが
本当なのか？

【マリー・ド・メディシス】
あながち間違いではないだろう。
今の時代、聖書や贖宥状など
教会関係の出版物が一番よく売れるからな。

【ペルッツィ】
本を出版してバズらせようという輩が
雨後のキノコのように
あちこちから湧いて出ておる。

ほれ、そこにいるガリレオくんもそのひとりだ。

ガリレオ__
私はただ 市民が求めている真実を
滞りなく届けているだけです
そうする義務に従い 日々活動しております

スラバタ__真実は教会にあるのです！
今までも これからも

ケイン__先生の本には
真実が書かれているんですよ

ええ、もちろん／うーん ケイン__よかったあ
カトリーヌ__私も本を出そうかなあ
ケイン__ええっ？
／ ケイン__違うんですか？
カト__私はちょっと 難しくて分かんない

サンガッロ__
構造的強度と デザイン性の両立が難しい
わしもそこで悩んでおる
装飾を盛りすぎては 重くなりすぎて
土台が揺らいでしまうのは
皆さんにもお分かりだと思いますが

ミケランジェロ__
サンガッロさん あなたのプランは
複雑すぎます／そんなには悪くはないです。

※一点、入る、入らない
ミケランジェロ__
まあ前任者から あれもこれもと受け継いで
膨れ上がってしまった 結果なのでしょうが

凱旋門風のファサードに 二棟の高い塔
内部にもデアンプラトリオの 周歩廊を設けるなど
仕掛けをあれこれ欲張りすぎています
細かい装飾の指示も多すぎます

【マリー・ド・メディシス】
どうしてこんなになるまで放っておいたのか…

ミケランジェロ__
確かに工事の項目を増やせば
沢山の金も動きますがね
経済が活性化する というのは建前で
要は手数料が 国や関連部署に
それだけ沢山入るといふ事でしょう

サンガッロ__
私の前任者から 色々なアイデアを
引継いでいるのは確かだ
もう何人の芸術家が出入りしたのか
数え切れん程だ イタリア国内だけでなく
周辺国にも装飾を発注したり
材料を取り寄せたりしている
あちらを採用したのに なぜうちは不採用なんだ？
と問われれば 採用せずにはいられんだろう
ハッハッハ

ミケランジェロ__
とにかく完成ありきで 事を進めなければ
諦める部分を決めて プランを縮小しなければ
工事はいつまで経っても完成しませんよ

フェルデナント二世__
予算が枯渇しているのは事実だな

【マリー・ド・メディシス】
フォロ・ロマーノから石材を切り出しているほどだからな。

ケイン__
フォロ ロマーノって

カトリーヌ__
古代ローマの遺跡ね
5世紀に 西ローマ帝国が滅亡してからは
放逐されて 年月が経つうちに 街の半分は
砂の下に埋もれちゃっているわ

フェルディナント二世__
いっその事 贖宥状を市民一人当たり
10枚購入してもらおうノルマを課す
というのはどうだ？

いいですね/やめましょう
※一点入る、はいらない

【マリー・ド・メディシス】
それはさすがにやりすぎだろう。

フェルディナント二世__
カール五世の ローマ略奪の後始末や
オスマン帝国が キプロス周辺の領土を
拡大するため 兵力を集めている
という噂も届いている

【マリー・ド・メディシス】
フランスでもプロテスタントの暴動は日常茶飯事だ。
カトリック総本部に助けをを求める知らせを出しているが
なしのつぶてだ。返事を出す暇もないのだろう。

フェルディナント二世__
クレメンス七世が フランスと手を結んだから
こんな事になったのでは？

【マリー・ド・メディシス】
それだけが理由ではないだろう。
カール5世はカトリック教徒だったのに
ドイツ傭兵の力なんぞ借りたから、
統率が取れなくなってしまったのだ。

【ペルッツィ】
やつらは野蛮だからな。
他人より自分たちの利益優先で

騎士道精神を持ち合わせていない。
言わば けだものといっしょだな。

ミケランジェロ__
ドイツ辺境の各州は ハプスブルク家の実効支配を
中断させたい 独立したいと考えている州が
あちこちにある様ですな

【マリー・ド・メディシス】
ともかく、“ローマ略奪”のような暴動はもう起こさない方がよ
からう。なあフェルディナント？

フェルディナント二世
それはもちろん 私もやらなくてよい戦を
やるつもりはない

ミケランジェロ__
大聖堂の話しに戻りましょう
問題は主ドームです まず柱が細すぎて
天井を支えきれません

【A】 太くしましょう。
【B】 本数を増やして、いちがばちかやってみますか

(→こうして完成、数日後、崩落、責任とって死刑。ED)

サンガッロ__
あんまり太いと 美的センスが失われるのでは

ミケランジェロ__
安全性を確保すべきでしょう
これだけ巨大な大聖堂です
沢山の人が 常に礼拝に集まるんですから
ドームの天井が 崩落なんぞしたら
大惨事になりますよ
そしてドームの形状ですが

【マリー・ド・メディシス】
ドームの形状は、
完全な半球型でなければならない。

アリストテレスの時代から
宇宙の形状は真円と決まっているからだ。

【ミケランジェロ】
紡錘型にします/
半球形で試しにやってみますか (崩落、ゲームオーバー)

サンガッロ__なに？ / なんだって？

ミケランジェロ__
強度の面から 半円形は考えられません

ガリレオ__
耐久性の面から考えますと
紡錘型の方がよいでしょうな

【マリー・ド・メディシス】
半円形は無理なのか？ガリレオ、きさまを見込んでの頼みだが、
何とかできんのか？

【ガリレオ】

【A】 現状の工事技術では不可能でしょう。
【B】 かなり難しいですが、いちがばちかやってみますか

(崩落、ED)

ガリレオ__
軽くて強い 未知の素材でも 発見されれば
話しは別ですが

サンガッロ__
ミケランジェロ君 この主祭壇の後ろ側に
用途不明の空間があるが これは一体何だ？

薄く笑うミケランジェロ。ガリレオ、微かに眉を動かす。

ミケランジェロ__大聖堂の地下には 5世紀に創られた
ネクロポリスがあるのはご存知ですよ？
これは 神の通り道です

なに？ なんだって？ ※(c vあり)

ミケランジェロ__
初代ローマ教皇からのオーダーです
どうしても必要な物です

サンガッロ__
初代ローマ教皇
聖ペテロの事を言っているのか

【ペルッツィ】
いったい何のはなしだ？

ネロノ処刑場ハ…

処刑場ではない、競技場だ！
おい、どうした？ なにを言っている？

なぜ、処刑場と形容した？
私が？ なにを…？

(ネロの、呪いの文句、)
異教ノ信者ヲ追放セヨ！
ローマヲ醜イ異教徒カラ守レ！

ドン！ カトリーヌ__キャッ
サキちゃん どこへ行っていたの？

サキとカトリーヌに一同の視線あつまり、シーンとする
サキ__ごめんなさい
人狼の投票だが…
スラバタ__通例に伴い 投票を実行します

ケイン__カトリーヌさん
カトリーヌ__大丈夫 何も心配いらないわ
【投票】

次点は…何かあるか？
ミケランジェロ__
いえ 特にはありません

カトリーヌ、何か言う事はあるか？
そんな 私は違います

ケイン、何か言う事はあるか？
ぼ ぼくじゃありません！

ガリレオ、何か言う事はあるか？
いえ 私には身に覚えのないことです

サキとやら、何か言う事はあるか？
ううん 違うよ

サンガッロ、そなたなのか？ サンガッロ__
そんな訳はありません

まさかとは思うが、そなたは？スラバタ__
もちろん 身に覚えのない事ですわ

ペルッツィ 【デフォルト】
投票の結果、そなたが人狼である、となったが、
そんな…！違います どうなんだ？
サンガッロ__恐らく 違うとは思いますが
別室にて聴こう。 わめきながら退席、ペルッツィ、ウォー！
とかw ついてくサンガッロ

フェルディナント二世陛下に投票した不届き者もいたようだが、
あとで覚悟することだな。 デフォルト？

※ガリレオに投票した場合、次点のガリレオのコメントなし。
ペルッツィも同様。

もう一度、視線かわすミケランジェロ、ガリレオ

EP:05__サン・ピエトロ大聖堂プラン変更__ おわり

…【変更点、巻末】

01__

Ep06__プラハ窓外放擲事件
※ケイン__あの人は__4字

貴族 B ド・ムーイ__196字 15_20_22_55_31_15_29_9
フェルディナント二世__196字 11_26_17__53_10_20__14_39_6
ティリー伯__129字 40_89

(ノック；コンコン) ハイ、 ハヤテ)オレだ。

ケイラ)仕事？ ハヤテ)そうだ。
例の件が、予定が早まった。 一時間後だ。

ケイラ)報酬は、上乘せしてくれるの？
ハヤテ)仕事の…内容次第だな。

ハヤテ)…一つ、問題になりそうな点が…
ケイラ)なに？ ハヤテ)フェルディナント二世の、
警護に当たっている連中だが、オマエの…

ケイラ)…キョウコが？
…ふーん そうなんだ…

ハヤテ)キャンセルしてもいいが…

ケイラ)なにいつてるの？ …面白いじゃない

(ケイラ、つぶやき)(…私はケイラ…
暗殺者、ケイラ…)

(ケイラ、カメラに向かって短剣を投げる)
(画面に斜めに突き立つ！)ドン！

EP06:__プラハ窓外放擲事件__ (タイトル)

フェルディナント二世__がボヘミア王として即位した。

ボヘミアは北はポーランド南はオーストリアに
挟まれた神聖ローマ帝国の領邦のひとつだったが
第6代神聖ローマ皇帝、ルドルフ二世が流布した
”勅許状”にて、信仰の自由が許され
カトリックとプロテスタントが入り乱れた
不安定情勢に国内はなっていた。

フェルディナント二世はハプスブルク家出身で
イエズス会の教育を受けた敬虔なカトリック教徒
だった。
国内の不安定な情勢を肅正すべく、
プロテスタントへの弾圧を宣言、実行を開始した。

(プラハ城入り口) (衛兵)
閣下に謁見のお約束ですか？
アポイントは取られていますか？
(プロテスタント貴族A；アニバル (c v あり))
いや、とっていない
(衛兵)
では、お通しするわけには行きません。

ボン！ウォッ！煙玉を投げつけられ
思わず顔を覆う衛兵たち
(城内、小ホール) (トミー)来たぞ！

(カトリーヌ) 閣下、危険です (c v あります。)

フェルディナント二世__
構わん 私が話しを聞こう
後ろでオドオドしているマティアス皇帝
書記官のマルティニツ スラヴァタ

バタバタと乱入してくる
プロテスタント貴族A、B ケイラ、ハヤテ
フェルディナント二世__ずいぶん物々しい様子だが
紳士的に話し合いたいものだな
ド・ムーイ__ボディガードだ それ位いいだろう

キョウコとケイラ視線を交わす
ケイン__あの人は (←こっちない)
(カトリーヌ) キョウコのお友達？ (c v あります。)

フェルディナント二世__
用件は何だ 率直に聞かせてもらおうか
(貴族A アニバル) 分かりきったことを…
ド・ムーイ__プロテスタントへの弾圧を

やめてもらいたい
フェルディナント二世__
弾圧 ふむ カトリックのやり方に従えば
こちらとしても穏便に 事を荒立てずに
済ますつもりではある
そちらの出方次第だ
(?)そちらこそ乱暴だろう
(?)そちらこそ乱暴だろう
(ケイン) どっちがどっちなのでしょう
(カトリーヌ) なんとも言えない状況ね

ド・ムーイ__
フス戦争での惨劇を 忘れた訳ではないでしょうな

忘れた／忘れていない
※一点入る、はいらない

フェルディナント二世__忘れる訳はないだろう

(プ～貴族A)ボヘミアではプロテスタント信仰が根強い。
周辺諸国からも同朋がすぐ駆けつける。
カトリックの横暴な振る舞いは…
フェルディナント二世__だからこそ
穏便に済まそうと 私は言っている

ティリー伯__お二方とも ここは
神聖ローマ帝国の領土です
互いに譲歩し合う というのではどうですかな

ド・ムーイ__
ローマ皇帝の言う事など
今時耳を貸す者はありませんよ
ハプスブルク家の 独占支配には
もうみんなうんざりしているんです

(プ〜貴族 A)我々に自由にやらせて欲しい。

ティリー伯__でも 外敵が攻めて来た時には
どうするつもりですか 例えばオスマン帝国とかが
そういう時こそ 協力し合うべきなのは
いざという時に 力になってくれる者が
多ければ多いほど 心強いという物でしょう

ド・ムーイ__
ではもう一度聞きます プロテスタントへの
弾圧を止めてもらえますか

／やめない
フェルディナント二世__止めるという返事は出来かねる

やめる／

ド・ムーイ__
本当ですか？ 信じられませんなあ

ド・ムーイ__
今ここで あなたに消えてもらった方が
話が早いかもしれませんな
フェルディナント二世__
ここで ここは私の居城だ
不穏な行動に出れば
君らも生きて帰れるとは 思っていないだろう

ド・ムーイ__さあ どうでしょうね

貴族 B、ケイラに目を遣る。
ケイラ飛ぶ フェルディナント二世を狙い…
(フェ〜二世)!… (c vあり)

ガッキン! カトリーヌの剣が ケイラの一撃を阻む!

(カトリーヌ)陛下! ここはお任せを!

(書記官ふたり) うっとかあっ!とか。(私どもが盾になります!)◆◆◆ここでカトリーヌずっと、カトリック神聖ローマ皇帝
神聖ローマ皇帝まもってっから、…後半、いつまでカトリック、プロテスタントを守るべきじゃないの??という趣旨。

マルティニツ&スラパタ
フェルディナント二世__うむ 頼んだぞ
フェルディナント二世 奥の間へ消える。

わあっ!ガキン!
ケイラのくないの一閃で吹っ飛ばされる
書記官ふたり。

駆け寄ろうとするカトリーヌ ハヤテが立ち塞がる 『フッ、』
背後を突かれてねじ伏せられるカトリーヌ

弓で狙うケイン 避けられる
これも背後取られて気絶させられる

うわあッ!トミー、ケイラに
ワンツーステップでやられる

(ケイラ)あとはあなただけね。キョウコ

えっ、ぼくらは?の、 マルティニツ スラヴァタ

(キョウコ)こんな形で やりあうことになるとはね。

(ケイラ)望むところよ! って、
以前のあなたなら 言うんじゃない?

(キョウコ)知ってたの?アタシ達が、
ここの警護に 当たってた事を。
(ケイラ)それは…
(ハヤテ)ケイ、余計なことは喋るな。

(ケイラ)…知っていたわ。
DIOLの情報網は辺境一よ。

ガッキン!
大鎌とケイラの二刀流くない
火花散らす 刃のぶつかり合い

がつつり組む 顔が近づくと 力比べ

(ケイラ)…何故、あなたは DIOL を辞めたの?

ええっ!? とゆう顔
カトリーヌ ケイン トミー

(キョウコ)まあ 価値観の相違ってヤツ かな♪
(あそこにも、未来がないから…)

(ケイラ)クッ…!! バク転で後ろ宙返り

ガッキン!

手が痺れ、ジト汗のキョウコ

(ケイラ)ムチは使わないの?キョウコ。
使いなよ!ハハハハハ

(キョウコ)…使いたくなかったけど、
そんなに言うなら 見せてあげる。

シュバァッ!!
音速を超える速さを 間一髪でよけるケイラ

(ケイラ)キョウ…
連続打撃をフル・ディフェンスで凌ぐケイラ

(ケイラ)さすがね。あなたにムチの
使い方を教えたのは 私なのに…
その技で、私が追い詰められるなんて皮肉ね。

(ケイラ、肩で息をしながら)
いよいよクライマックスってとこかしら…
私も本気を出すよ!キョウコオオッ!!

—— (中略) ——